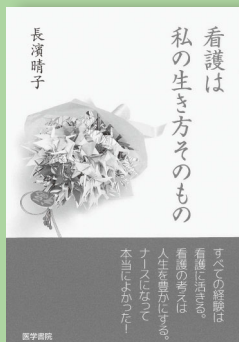


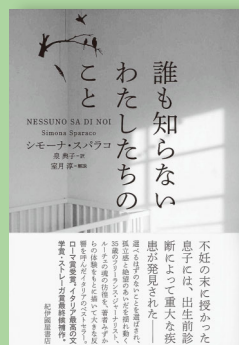
今月の 新刊紹介



看護は私の生き方そのもの

著：長濱晴子
定価：本体 1800 円＋税
医学書院

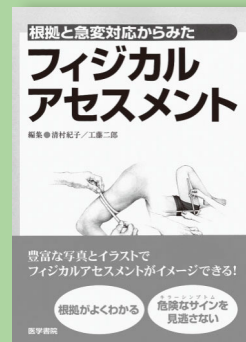
病院看護師，旧厚生省，国会議員秘書と，あらゆる経験を積んできた著者は，難病を発症しながらも前向きに生を考え続ける。「看護とは人生で起こるさまざまなイベントを吸収し広がって行くものだ」という実感を，エピソードを交えながら軽妙に記したエッセイ。



誰も知らない わたしたちのこと

著：シモーナ・スパラコ
訳：泉典子
定価：本体 1800 円＋税
紀伊国屋書店

不妊治療の末に授かった息子は，出生前診断によって重大な疾患が発見された。選択の余地のない現実を突き付けられ，孤立感と絶望の間を揺れ動く 35 歳のジャーナリストの魂の彷徨を，著者の経験を元に描いて反響を呼んだイタリアのベストセラー小説。



根拠と急変対応からみた フィジカルアセスメント

編集：清村紀子／工藤二郎
定価：本体 3800 円＋税
医学書院

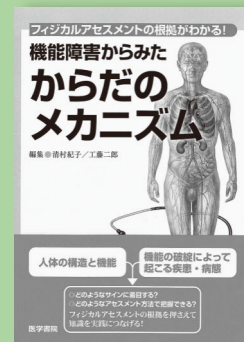
全身の観察，インタビュー，視診，聴診，打診，触診，さまざまな検査，記録の方法（アセスメントシート）など，フィジカルアセスメントの要素を 1 つひとつ丁寧に解説する。豊富な写真とイラストで学べる，実践の流れと詳細をイメージしやすい手技テキスト。



医療における ヒューマンエラー なぜ間違える どう防ぐ 第 2 版

著：河野龍太郎
定価：本体 2800 円＋税
医学書院

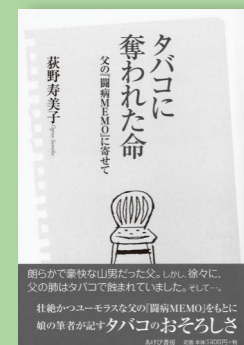
本書では，事故の構造，ヒューマンエラー発生メカニズム，人間に頼らない対策の立て方を，心理学とヒューマンファクター工学をベースに解説する。人間の行動モデルからエラー行動を分析する手法・ImSAFER を提案し，医療事故のリスク低減に資する 1 冊。



フィジカルアセスメントの根拠がわかる！ 機能障害からみた からだのメカニズム

編集：清村紀子／工藤二郎
定価：本体 3400 円＋税
医学書院

症候出現の根拠が分かれば，フィジカルアセスメントのポイントが見えてくる。本書は，人体の構造と機能から，機能の破綻により障害が引き起こされるメカニズムまで解説し，患者の状態把握，緊急度の判断などの実践に活きる知識を提供する。



タバコに奪われた命 父の『闘病 MEMO』に寄せて

著：荻野寿美子
定価：本体 1400 円＋税
あけび書房

朗らかで豪快な山男だった著者の父。しかし，その肺は徐々にタバコで蝕まれ，特発性間質性肺炎の急性増悪で入院後，わずか 2 か月で帰らぬ人になった。その闘病生活を壮絶かつユーモラスに綴った『闘病 MEMO』をもとに，タバコの恐ろしさを伝える手記。